



「未来志向」「ONE TEAM」で、JR産業に「安心」を取り戻そう！

2022年 3月16日

日本鉄道労働組合連合会

金属労協傘下の大手企業が回答

2022 春季生活闘争の集中回答日を迎えた本日、相場形成に影響を持つ自動車総連・電機連合・JAMなどの主要企業が相次いで回答を行った。回答内容は以下の通り。

(16日13時現在)

組合名	2022 春闘回答	
	賃金引き上げ	一時金
【自動車総連】		
日産	8,000円	年5.2ヵ月
本田技研	1,500円	年6.0ヵ月
マツダ	7,000円 (人への投資分含む)	年5.0ヵ月+3万円
三菱自工	1,000円	年5.0ヵ月
【電機連合】		
日立製作所	3,000円	年6.1ヵ月
東芝	3,000円	業績連動算定方式
シャープ	1,500円	業績連動算定方式
【JAM】		
シチズン	5,316円+別途	半期業績連動
日本精工	1,000円	年間業績連動
井関農機	2,000円	年間3.25ヵ月